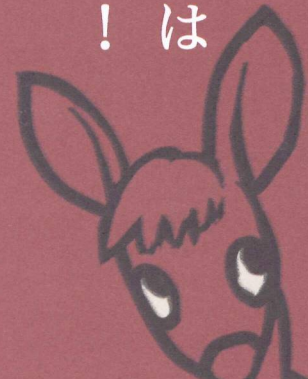


Karel Zeman and
Czech Animation

映画で世界一周！
チエコ編

アニメーションは
たのしい！



日時：11月4日(祝)午後2時

(午後4時10分 終了予定)

場所：杉並区立中央図書館

地下1階視聴覚ホール

(荻窪3-40-23)

定員：幼児～中学生とその保護者

50名(先着順・入場無料)

※大人のための参加はできません

主催：ちいさなひとのえいががっこう 後援：杉並区教育委員会

助成：独立行政法人国立青少年教育振興機構(子どもゆめ基金)

1本の映画を通して、その国の文化や社会を知る「映画で世界一周！」シリーズ。4回目となる今回はチェコを取り上げます。チェコには子どもにも親しみやすいキャラクターや、シュールで独特な世界観を持つ作品など、幅広いタイプのアニメーションがあります。現在、東京国立近代美術館フィルムセンター展示室では、「チェコの映画ポスター」展が開催中です(12/1まで、下欄参照)。この展覧会の開催を記念して、チェコの短編アニメーション3作品を上映します。

また、映画鑑賞とあわせて、チェコ蔵代表で元・チェコ共和国大使館チェコセンター所長のペトル・ホリーさんを特別講師にお迎えして、チェコの日常や芸術文化、チェコアニメについてお話をさせていただきます。上映の合間には16mmフィルム映写機を近くで見学しながら、映写の仕組みを学ぶプログラムもあります。上映会に参加されたお子さんには、「映画パスポート」を発行します！

おう みみ みみ ふん ねん にほんごふきかえ
『王さまの耳はろばの耳』 (27分/1950年/チェコスロヴァキア/日本語吹替/カラー)



むかし くに みみ おうさま くる うた
 昔、ある国にろばの耳をした王様がいました。苦しめられているろばの訴えをき
 かなかつたので、耳がろばのようになってしまったのです。王様は誰にもかわな
 いようにしましたが、ひげと髪の毛は伸びてきます。ガマンでせずに町の床屋に
 さんぱつ さんぱつ さんぱつ さんぱつ さんぱつ さんぱつ さんぱつ さんぱつ さんぱつ さんぱつ
 散髪してもらい、その床屋を牢屋に閉じ込めてしまいました。町からはどンドン床
 やがき さいご わか とこや のこ さいご わか とこや のこ
 屋が消えて、最後に若い床屋が残されました。そして、ついに若い床屋にもお城
 から呼び出しがかりました……。人形アニメーションに特撮の技術を組み合わ
 せた『悪魔の発明』『ぼろ男爵の冒険』などの映画で知られる、チェコの国民的
 さつか あくま はつめい だんしゃく ぼうけん えいが し こくみんてき
 作家カレル・ゼマン初期の児童向け作品。監督・脚本：カレル・ゼマン、声の
 しゅつえん かみやあきら おがたひんいち かとうおさむ なかいさむ し きもつきかねた
 出演：神谷明、緒方賢一、加藤修、田の中勇、はせさん治、肝付兼太

『おじいさんと不思議なおくりもの』(16分)
 村のはずれに住む心優しいおじいさんは旅人を泊めてやり、お礼に三つの袋をもらいます。その袋には魔法の力が入っていたのですが、やがて領主と地主がその袋を狙い……。チェコの昔話をもとにした人形アニメ。

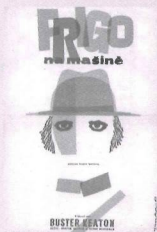
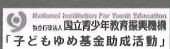
『トッピーと森の仲間たち』(クルテク)(19分)
 日本でも「クルテク」として老若男女に大人気のキャラクター。クッキー工場でひよこと大冒険を繰り広げる「トピックン」とひよこのたび「トピックンのだいすきなでんわ」「トピックンとどうぶつえん」の3本。監督はズディネク・ミレル。



ペトル・ホリー (チェコ蔵代表/元・チェコ共和国大使館チェコセンター所長)
 1972年、プラハ郊外のドブジーシュ生まれ。東京学芸大学大学院や早稲田大学大学院での留学を経て、2006年にチェコ共和国大使館一等書記官・チェコセンター東京の初代所長に就任。現在は映画字幕作成や書籍翻訳をはじめ、チェコと日本の架け橋役として活躍中。監修した本に『子犬の生活ダーシェニカ』『ふしぎ猫ブドレノカ』(ともにカレル・チャペック)など。

「ちいさなひとのえいがかっこう」は子どものための映画学校を作るべく2005年に立ち上げられた、ボランティアによるサークルです。これまで「おはなしくらべ」などの子ども映画会を過去に50回、また「映画館遠足」を6回企画して実施してきました。

お問い合わせ先→ [eigagakkou@hotmail.co.jp](mailto: eigagakkou@hotmail.co.jp)
 プログラム→ <http://yaplog.jp/eigagakkou>
 ◎子どもゆめ基金助成活動
 「映画で世界一周! 知る・観る・楽しむ」



関連情報 ～ **チェコの映画ポスター 12/1まで開催中!**
 絵本、人形劇、アニメーションなどの分野でよく知られるチェコは、映画ポスターのデザインでも数々の名作を生んできました。この展覧会では、プラハの映画ポスター専門ギャラリー《テリー・ポスター》が所蔵する、チェコスロヴァキア時代の1950年代後半から1980年代までに制作された映画ポスター82点を紹介します。
 ・会期：開催中～2013年12月1日(日)まで *月曜日は休室
 ・会場：東京国立近代美術館フィルムセンター 展示室 (企画展)
 ※展覧会の詳細はHPへ→ <http://www.momat.go.jp/FC/czechposter/>